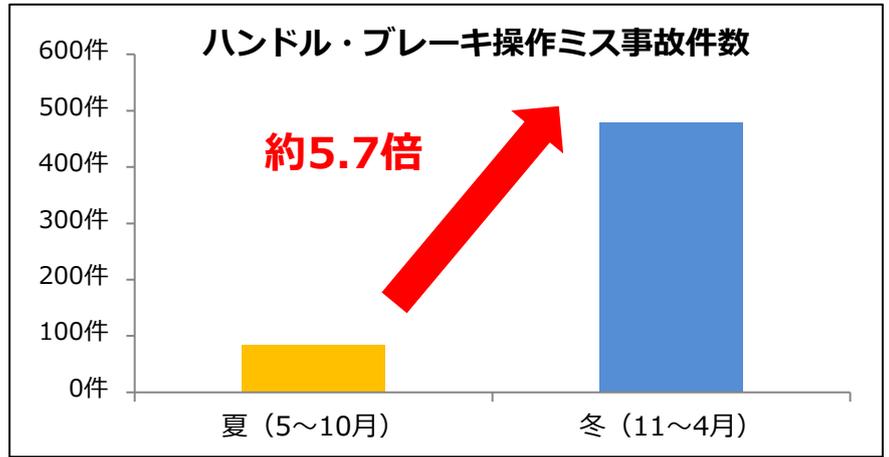


冬季の高速道路の交通事故・降雪状況

(1)交通事故状況

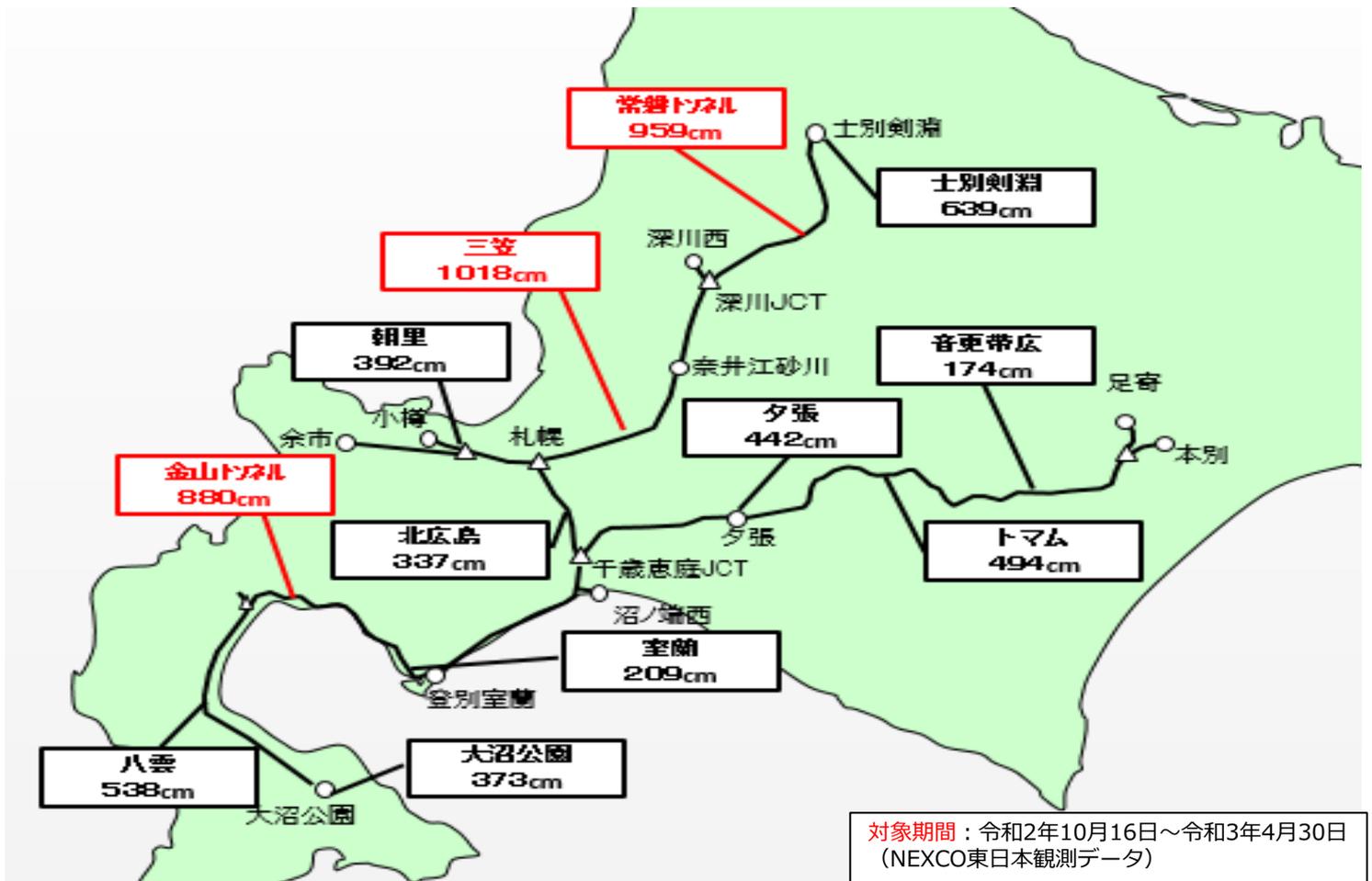
冬は夏に比べて、路面状況などが原因で、ハンドル・ブレーキ操作ミスによる事故が約5.7倍に増加します。 気象・路面の状況に応じて、夏季よりスピードダウンするなど、余裕を持った運転をお願いします。



対象期間：令和2年5月～令和3年4月（NEXCO東日本調べ）

(2)降雪状況（累計降雪量）

①昨シーズンの北海道内の高速道路の平均累計降雪量は、約416cmでした。特に観測した降雪量が多かった地点の累計降雪量は、下記のとおりです。



- 1位 三笠インターチェンジ（道央道） 1018cm
- 2位 常磐トンネル（道央道 深川IC～旭川鷹栖IC） 959cm
- 3位 金山トンネル（道央道 黒松内JCT～豊浦IC） 880cm

②昨シーズンの雪氷作業にあたった作業車の総走行距離は、約29.3万km（地球約7.3周分）でした。

NEXCO東日本は、お客さまの安全を守るため、24時間体制で除雪作業に取り組んでいます。

